

取扱説明書

ソフト・エンドレス・スリング

安全上の注意事項

- ・ ソフト・エンドレス・スリングをご使用になる前に、作業の方には本取扱説明書を、必ずお読みください。また、いつでも読めるように保管してください。
- ・ 本取扱説明書ではソフト・エンドレス・スリングの使用基準事項を『危険』『注意』の2つに区分しています。表示の意味は下記の通りです。

△危険 取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が死亡、又は重傷を負う事になる場合。

△注意 取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が怪我を負う恐れのあるもの、または製品等の物的損傷を招く事になる場合。

※なお『△注意』に記載した事項でも、状況によっては重大事故につながる可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

ソフト・エンドレス・スリングの使用基準

△危険 本警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う原因となります。そうした危険を避ける為、ソフト・エンドレス・スリングを使用する時には、次の使用基準を守ってください。

1, 指示又は要求事項 ソフト・エンドレス・スリングの指示又は要求事項は、次の通りです。

- a) ソフト・エンドレス・スリングは、使用状態に合った適切なものを選定し、使用してください。
- b) 化学薬品（酸・アルカリ等）に触れる中では、使用しないでください。
- c) 角張った荷にはスリーブを当てる、または当てものを使用し、横滑りさせないように注意してください。
- d) 通常温度の環境下でご使用ください。
- e) 水、油などに濡れると、滑りやすくなるので注意してください。
- f) 荷は、バランスよく吊ってください。
- g) 目通し吊り（チョーク吊り）する場合は、十分に深絞りして吊ってください。
- h) 他のつり具又は補助具類と組み合わせて使用するときは、連結部分でソフト・エンドレス・スリングが損傷することのないように注意してください。
- i) 荷の下から引き抜くとき、ソフト・エンドレス・スリングを損傷しないように注意してください。
- j) ソフト・エンドレス・スリングは、熱、日光、薬品などの影響を受けない場所に保管してください。
- k) ソフト・エンドレス・スリングを対で使用するときには、同一の材質、長さのものを選定してください。
- l) ソフト・エンドレス・スリングに付いたタグは切断しないでください。
- m) 吊り荷の下は立ち入り禁止です。絶対に人が入らない様にしてください。
- n) その他特殊な状態で使用するときは、(株)パーマンコーポレーションまでご相談ください。

2、禁止事項 ソフト・エンドレス・スリングの禁止事項は、次の通りです。

- a) 荷を吊ったままで、長時間放置しないでください。
- b) 極端なねじれ、結び又は互いに引っ掛けた状態で使用しないでください。
- c) ねじれた状態で長時間加圧したり、エッジ状のもので加圧した状態で放置しないでください。
- d) 地面又は床の上を引きずったり、金具付きのものを高所から落下させたりしないでください。
- e) ソフト・エンドレス・スリングを改造して使用しないでください。
- f) 点検の結果、廃棄することになったソフト・エンドレス・スリングは、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用しないでください。又、異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。

3、その他の注意事項

- a) 荷の吊り方・吊り角度によって使用荷重は変化します。表1を参照して、使用するソフト・エンドレス・スリングを決定してください。
- b) 表1に記載されている使用荷重を超えて荷を吊らないでください。
- c) 目通し一本吊りでの縦吊りはしないでください。
- d) クレーン等で玉掛作業を行う場合は、『労働安全衛生規則』及び『クレーン等安全規則』に定められた有資格者が行ってください。
- e) 特殊な条件で使用する場合は、(株)パーマンコーポレーションに事前に相談してください。
- f) 『表2 点検基準』にてソフト・エンドレス・スリングの使用期間を定めています。当社からの商品販売日を使用開始日とさせていただきますので、それを基に使用期間を順守してください。
- g) 本取扱説明書に記載されている内容通りに使用して発生した商品に関する不具合に関しては、3年間品質の保証をさせていただきます。

ソフト・エンドレス・スリングの吊り方と使用荷重

△危険 吊り方、角度及び吊り荷の形状により使用荷重は変化します。必ず、表1及び、吊り荷の形状を確認して、荷物にあったソフト・エンドレス・スリングを選択して、使用荷重内で使用してください。

表1 吊り方と吊り角度

吊り方	ストレート吊り		目通し吊り (チョーク吊り)				バスケット吊り				
											
つり角度 α	—	—	$\alpha = 0^\circ$	$\alpha \leq 45^\circ$	$45^\circ < \alpha \leq 90^\circ$	$90^\circ < \alpha \leq 120^\circ$	$\alpha = 0^\circ$	$\alpha \leq 45^\circ$	$45^\circ < \alpha \leq 90^\circ$	$90^\circ < \alpha \leq 120^\circ$	
モード係数	1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	
使用荷重	色	最大使用荷重 (トン以下)									
1 ton	紫	1.0	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2.0	1.8	1.4	1.0
2 ton	緑	2.0	1.6	3.2	2.8	2.2	1.6	4.0	3.6	2.8	2.0
3 ton	黄	3.0	2.4	4.8	4.2	3.3	2.4	6.0	5.4	4.2	3.0
4 ton	灰	4.0	3.2	6.4	5.6	4.4	3.2	8.0	7.2	5.6	4.0
5 ton	赤	5.0	4.0	8.0	7.0	5.5	4.0	10.0	9.0	7.0	5.0
8 ton	青	8.0	6.4	12.8	11.2	8.8	6.4	16.0	14.4	11.2	8.0
10 ton	橙	10.0	8.0	16.0	14.0	11.0	8.0	20.0	18.0	14.0	10.0

ソフト・エンドレス・スリングの点検基準

⚠ 危険 ソフト・エンドレス・スリングを使用する作業者は、必ず日常点検を実施してから作業を始めてください。

1, 日常点検及び定期点検 ソフト・エンドレス・スリングは、日常点検⁽¹⁾及び定期点検⁽²⁾を行って使用してください。

注⁽¹⁾ 使用前に行う点検をいう。

⁽²⁾ 定期的に行う点検で、使用頻度によって異なるが、通常1か月ごとに行う。

2, 点検基準 点検項目、点検方法及び廃棄基準は、表2による。

表2 点検基準

点検項目	点検の種類		点検方法	廃棄基準
	日常点検	定期点検		
表面部の損傷	○	○	目視	・表面布が損傷して、芯体が確認できるものは廃棄。
縫糸の損傷	○	○	目視	・縫製部の縫糸がほつれて、芯体が確認できるものは廃棄。
その他の外観異常	○	○	目視	・表面布に摩擦、熱、薬品などによる著しい毛羽立ち、変色、着色、溶融、溶解、腐食などの異常が認められるものは廃棄。 ・汚れが著しいために、使用可否の判定ができないものは廃棄。
芯体の異常	○	○	感触	・芯体が部分的に硬くなって、太さの不均一が目立つものは廃棄。
使用期間	—	○	管理台帳・表示 などの確認	・使用状況によって、外観に損傷及び異常が無くても、下記の使用期間を超えるものは廃棄。 屋内で使用する場合：使用開始後、7年を経過したもの 屋外で使用する場合：使用開始後、3年を経過したもの

⚠ 注意 ソフト・エンドレス・スリングを使用して重い荷を移動する時は、常に危険な状態となります。本取扱説明書記載以外の使用や点検をせずに使用すると、危険の割合が高くなります。
ソフト・エンドレス・スリングを管理する責任者を決めて、作業基準、点検基準を遵守して、正しく使用してください。

